



長野縣下伊那郡竜丘村大字
時又三
編輯兼發行人 沖田一郎
印刷所 信濃産業新報社
發行所 竜丘青年會
代表者 下平三郎

時局の再認識を促す

愈々四月一日を以て全國一
齊に警防團の結成をなした。
此の警防團にかけられし使命
は今更云ふ迄もなく重大なも
のである。即ち今迄の消防組
の仕事に國土の護り、空の護
りと云ふ外敵への備である。
よつてこの任務こそ國民皆
完ふしなればならない。
又今議會に於ては中央物價委
員會を揚げて物價公定價格を定
めインフレ防止と種々國民の
安定を圖る等あらゆる方面へ
向つて大亞細亞建設の大業完
成に邁進しつゝある。

養蠶村に於ても近年稀に見る
糸價の躍進によつて非常なる
好景氣を齎らし現下の時勢に
乗切得る様に出来得るのであ
る。この様に於ては國家では大
業達成へ進みつゝある今日、
一部の人は早や事變に對する
自分の責任を忘れつゝあり
はせんか、この様な事がある
ならば國民として一番悲しむ
可き事であり又恐ろしい事で
もある。
一部の例を上げて云ふならば
事變勃發當日は出征、入營兵
の見送り等についても村民皆
感謝と感激の念で村を揚げて送
つた。これに反し今日ではあ
の當時の何分の一かの人間に
よつて出征するもの一人張切
つて壯途に就くのである。
亦方面を變へて經濟方面はど
うか、今年の小学校新入學生

第八次滿洲農業移
民先遣隊募集
移民係り

滿洲開拓の目的を要約する
と日滿兩國の福祉増進とか、
東洋平和の確立とか色々立派
な言葉が出て来るが、結核は
お互の身を『安定された經濟
的盤石』の上に建てると言ふ
に外ならない事だ、また一人
の確實な經濟が東洋和平確立
の礎石をなすは勿論の事であ
る、行き詰つた經濟を如何に
して樹て直すべきかは經濟狀
況

青年團拓殖運動に就いて
大日本聯青拓殖課長
高橋南山氏
一、青少年義勇軍に就いて
縣職業課 田中氏
一、川路分村移民に就いて
川路村長 關島氏
一、一般指導
縣聯青 清水、竹内
第一日 團服に戰闘帽、巻ゲ
ートルを着けた受講生一同午
前十時羽場公會堂に整列、思
ひ出深き開講式が擧げられ、
続いて、高橋南山氏の講義
滿蒙農業移民根本問題並青年
團拓殖運動に就いて
先づ第一に
1、物質的
2、心……精神的
に就いて移民の重要性を力説
する。

青年團拓殖部長講習會に出席して

原 定 治

今回縣聯合青年團主催に依り
縣下青年團拓殖部長講習會が
縣下四ヶ所に、其の第一會場
として、飯田市上飯田羽場公
會堂に開催され、参加區域は
上、下伊那、飯田市、西筑摩
の一部にして、受講生は各單
位青年團拓殖部長、拓殖部設
置なき青年團に於ては相當代
理者にして、これに不肖私が
本村の代理者として受講致し
ました、
就いてはその講習會の概要を
述べ御挨拶と致します。

講習日程
期日 三月十九、廿日
第一日
午前十時 開講式
正午 講義
午後一時 閉講式
午後二時 解散
正午 晝食
講習師 一、滿蒙農業移民根本問題並

信にも『聞きしに勝つた樂土
である早く来てよかつた』と
いつも感謝の言葉で綴られて
あるのを見て如何に滿洲が
農業移住者に好適の地である
かを窺ひ知る事が出来やう。
滿目荒涼馬賊の滿洲はひと
昔前の語り草で、無限の寶庫
樂土滿洲は最も近い隣り國で
大手を擴げて移住者を待つて
ゐるのである。
身の回りの色々な事情に思
ひ惑はされてゐる時ではない
一日の惑いは百年の福根であ
ると言ふも敢て過言ではない
以下個人經營の實例を擧げて
て建國體操、三月廿日と言へ
ども今年は少々冷気に路上
は凍り、上衣を脱した時は少
々冷氣を感じた。然し大和魂
を發揮する建國體操、近く咲
き誇る櫻の蕾をにらみつゝや
る心持、言はずに能はず
六時三十分朝食
八時一十分、講義、川路分村
に就いて 川路村長
十時一十分、高橋南山
氏、川路村長を圍んで、研究
懇談――各村の拓殖部の事業
狀態發表今後の方針等研究懇
談せり。
正午に最後の晝食を戴いて、
午後一時閉講式各受講生は二
日間の講習事項を念頭に、愈
々其の責任を双肩に負ひ再び
故郷に歸りては拓殖運動に力
盡すべく午後一時廿分諸君よ
さらば、再び我家へ……
今更言ふ迄もなく、今日移民
の重大性を持つてゐる時に當
りこの意義ある講習會に未熟
なる身の私受講致しまして皆
々様の御期待に添ふやうな受
講生となれ得なかつた事を誠
に申し譯なくお詫び致します
然し受講した以上は及ばず午
ら自分の力の限り今後拓殖運
動に努力する覚悟であります
講習の概要を述べ甚だ失禮乍
ら受講の御報告迄。

等の中へ這入り込み、指導徹
底せしめる、これ八紘一宇の
大精神、民族共和である。
斯様に物心一如の精神を
以て、滿蒙開拓發展せるは、
これ即ち聖業なりと。農業移
民の重要性を力説され、我等
受講生一同は感奮、今にも飛
び出さんばかり。
斯様に農業移民の重要は今日
に於て。
青年團拓殖運動如何に就いて
講義あり……詳細畧す。
正午晝食、他郡、他村の未だ
名前も、出身村も知らない三
十名の受講生一同顔を接して
の食事、特別な味はいである
午後一時より講義
青少年義勇軍に就いて
縣職業課 田中氏
今日義勇軍の重要性と、現在
渡滿の義勇軍の生活狀態並に
今後募集に關し約三時間に互
り講義された。詳細畧す。
午後五時三十分 夕食
六時三十分 九時拓け行く
滿洲と言ふ映畫觀賞
九時三十分就床、若き朝かな人
生の一夜、羽場公會堂に、其
の夢を結ぶ。
第二日 午前五時三十分振鈴に
依り起床、一同身仕度を整へ
櫻の觀禮堂へ馳走、此處に於

みる。
實例の第二次千振郷
宮城縣(伊藤彌十郎)
一、組織 個人經營
二、人數 男一人 女一人
小兒二名 計四人
三、耕作面積 一町五九
四、收支
①收入
農産物 一、二九〇圓二六
副業 四六八圓五〇
計 一、七五八圓七六
②支出
種子代 五〇圓三九
飼料費 二四二圓〇〇
勞力費 四九一圓〇〇
事業損失 一一一圓五〇
馬一頭斃死
計 九三四圓八九
純益 九六一圓三七錢
實例の二千振郷(立石威至)
一、組織 個人經營
二、人數 男一人
三、勞力自家勞力六五、五人
苦力 一五、五人
四、耕地 九町一一四五
五、收支
①收入
農作物 七五四圓七五
計 二四五圓〇四錢
種子代
純益五〇九圓七一錢
紙面の都合で細かい内譯を
列挙して比較出来ないのは殘
念だが以上第二次千振郷實績
の一部である。
滿洲移住の確實性は今更贅
言を以て説明の要はないが、
頭健なる肉體と鞏固な意志を
以て自分の生活を開拓しやう
とする士は誰にでも與へられ
る滿洲の特權(一日も早く飛
び込む様に責任を以て御勵め
する次第である。

花時やヤボでも踊り出す
正に春タケナワ
千鳥足の往復たへ間なし
樂しむ時は樂しむさ
又働く時はシツカリと
やるんだもの
十日も十五日も遅れた今年
の氣候、お百姓もやりぬく
い年ですね。
又忙しい／＼養蠶のお仕度
く、畑にも赤いタスキの娘
達、チラホラ。
千餘圓の糸價の出現で氣を
よくしましたね、張切つて
飼うぜ、出征中の兄の分迄
父さんの分迄。
勞力不足難の聲高し
こまつたもの。蠶飼たし手
間は無し、さて／＼こゝに
も一苦勞。
滿蒙開拓青少年義勇軍とし
て上川路區金子甲一君
去る十五日出發す
曠野開拓の重大使命を背に
赫顔に不退轉の決意を物語
りながら雄々しき若鳥よ、
健康で働けと心に祈る。
竜丘女子青年會では
十六日飯田病院へ白衣の勇
士慰問にお出掛け
さぞかし勇士を喜ばしたら
う。
愈々農會總代の顔觸れ
定まりました。さて今後の
活動は村民皆御期待する。
村民のこの期待を裏切らぬ
様統後の農村にかけられし
使命達成へ進まれん事を望
む。
昨年の米作はイモチ／＼で
苦勞した。今年は此点充分
辨へて二度とあんな目に逢
はぬ様米一粒でもお國の爲
しつかりと採らう。

双刃劍

花時やヤボでも踊り出す
正に春タケナワ
千鳥足の往復たへ間なし
樂しむ時は樂しむさ
又働く時はシツカリと
やるんだもの
十日も十五日も遅れた今年
の氣候、お百姓もやりぬく
い年ですね。
又忙しい／＼養蠶のお仕度
く、畑にも赤いタスキの娘
達、チラホラ。
千餘圓の糸價の出現で氣を
よくしましたね、張切つて
飼うぜ、出征中の兄の分迄
父さんの分迄。
勞力不足難の聲高し
こまつたもの。蠶飼たし手
間は無し、さて／＼こゝに
も一苦勞。
滿蒙開拓青少年義勇軍とし
て上川路區金子甲一君
去る十五日出發す
曠野開拓の重大使命を背に
赫顔に不退轉の決意を物語
りながら雄々しき若鳥よ、
健康で働けと心に祈る。
竜丘女子青年會では
十六日飯田病院へ白衣の勇
士慰問にお出掛け
さぞかし勇士を喜ばしたら
う。
愈々農會總代の顔觸れ
定まりました。さて今後の
活動は村民皆御期待する。
村民のこの期待を裏切らぬ
様統後の農村にかけられし
使命達成へ進まれん事を望
む。
昨年の米作はイモチ／＼で
苦勞した。今年は此点充分
辨へて二度とあんな目に逢
はぬ様米一粒でもお國の爲
しつかりと採らう。

丘の村

養蠶 雜感

婦美緒

吾が竜丘村の養蠶業も事變下に於て漸く一年を経過し、種々と過去及將來に對して考へさせられる事が非常に多い...

戦地より

銃後の皆様へ

拜啓 皆様には永らく御無沙汰致し申譯御座居ません。其の後御變り御座居ませんか御伺ひ致します。

現事務局下の重大

使命達成を誓ふ

竜丘村警防團

- 去る四月三日竜丘、警防團結成の式を小學校々庭にて舉行さる、卅有一ヶ年の長年月見...

貸地廣告

タ、で土地原野を貸します。面積 二町歩 地籍 伊賀良字白井

祝皇軍連勝

銃後の勇士は第一健康 健康は肉食にあり...

祝皇軍連勝

洋品類の御用は 勉強店... 田中屋洋品店

当店獨特の

かしわもち 万十をはじめました

若松屋

家兎飼育者に告ぐ!!

長期戦に備へ軍用兎毛皮の生産は、銃後の重大なる務である。大いに飼ふべきなり、然し其の飼養に就いて、飼育者...



北滿に暴れる 一兵士より

農會總代決定す

昭和十四年四月一日執行されたる農會總代選舉の結果左記の如きが當選せり。

Table with columns for names and positions: 澤柳作一 (会長), 下平政三 (副会長), 關島信一 (評議員), etc.

ペタルを踏んで

見學と視察の旅

駄科青年會

前の晩より參集した一行は行程の平穩無事なるを祈る心より御祇ひして戴き寝に就きしは十一時、明くれば暗黒の中に星光僅か明るみを授ける四時十五分鎮守の森に詣り、一路遠州街道へ進む。

々と丘陵となりてゐるが松とて二尺足らず、赤肌の所さえ有り堤を作るか四、五人にて女衆も混りて仕事をせしめるソブの出でゐる岩石である、此の様な土地で良く生活して行けるか又經濟を以て行けるかと内心不安であつた。

竜丘青年會 役員一部變更

- 辭任 旗手 中平本一
教育部長 下平住雄
記 録 下平 勇
就任 旗手 澤柳茂男
教育部長 下平 勇
記 録 中平惣躬
林支會會長 原 定治

代々の天子様の御高恩に報ゆるに農業者は生産した作物に値をつけず申譯ない気分であつて来た、それで相同じうする人に分ち與へ共に不足なく暮して来た事が一切のものに親しみを感じ共に生きる喜びを味ひひ引いては第二國民の教養所として素直な従順さのある子供を作り本當の社會を築く礎石となる。

注意研究もなくなり、尊さも忘れられて行く故一步でも尊い所を離れた人は駄目となるさて先生は十七才にて屏風高原へ着眼し鎌を下し六年間はホッ立って小屋に月廿日だけ籠で賃仕事をし米、味噌を購買し十日間を開墾に盡し三反四畝を開きそれより賃仕事を休め一路高原に止まりて生活し、堤を作り、三十九才にして現在の家を建てた四十二才迄建てたてたか堆肥舎等立派なる住宅を作り先生終生の記念事業として第二の堤に着手してゐる故には荒れたとか。

訪ずれる案内を乞へば先生不在で御祖父様に見して戴く九時半鶏舎第一室入れは外氣と異なる暖かさ白色雄雞千羽三河雞等被ひ籠の上に南京袋等に被ひ籠自体よりの温さの保温装置経験による温度の調節細羊舎蠶養を興えてゐる牛舎その前に漕あり石灰糞とて一把のまゝ與へてゐる。第二鶏舎第一鶏舎にて三十日位飼ひ此れに移し三十日位にて百五十羽一二百羽とし冷凍鶏として骨抜きして組合に集めて米國へ送るとか夏は蠶室秋上りより鶏舎とし三回位送り出せる。

東加茂郡阿羅村にさゝやかな宿に泊りたり名古屋より十四里、明日は廿里の旅路なり、出發五時、伊世賀美隧道とて三百米位の長い隧道が明治廿九年七月起て卅年十一月後このは苦心も知れる様中にカンテラの光りが三ヶ所ありたり午前九時根羽着書食行きの道を再び通り會地村に煙草栽培を見學飯田着が三時四十五分簡單なる報告文であるが會員諸兄の熱ある支援と此の行路に就き種々御相談して戴いた北澤小太郎君一行と共に厚く御禮を申上ます。

一借金返済 二土地購入 三生産的建物の充實 四生活の美化 五蓄積 六奉仕 生活の安定 衣食足つて禮節を知り合ふ事が先決問題である 人格の向上 人間は中味の問題で優劣がきまる 平和の家庭 人生最高の樂園は家庭なり。 農家隆盛の四要素 一 經營の改善 二 物と心を活かす今年の収入を來年の生活にする 三 精神の作興 四 日本精神の發揚小人玉拘いて罪あり精神の氣力を旺盛ならしむ

御禮

私共入隊の節は格別なる御厚情を賜り厚く御禮申上ます。御蔭様に期間中無事任務を果し過日除隊を命ぜられ歸郷致しました。 思を戦地に馳せ殘念ながら亦の日を覺悟致して居ます故今後一層御指導の程御願致します。 失禮ながら紙上に御禮迄

- 菅 岡 源 吉
林 弘 雄
各 位

要なものを一ヶ年の中幾日掛けたら栽培出来るかを出し、水稲は、麥作は、蔬菜は通算幾日掛かりしかを知らしめ、計が大体我が家の必需品生産に對する日數で残る時間が報酬なしの日でそれを大地に貯蓄して得た作物は利子となる此れが蓄積して幾年後には如何程位と見當が付き余餘ある生活が出来、かく考へてくれば百姓程早くより志を立て栽培する作物に對する所要日數を体得し得るは五年前後より記帳して始めて踏み出せるのであるから如何に志を立てるか早いかに知れるであらう、故に土地を離れてゐる人は、

桑園は化學肥料を用ひず。牛豚肥鶏糞にて栽培してゐる研究室には壁に格言等を貼り書架は一間半位の三段に充滿し書架内容として判きり云へんけれど教養本、農業専門本に充され入口に讀書せざる人に先見なしと云ふ格言あり。不在でも良く説明して戴き厚く御禮を述べて雨申仲仙道を下り日本ラインの流れと共に下り太山泊り六時、明くれば昨夜の雨も上り良けれど、泥濘多くそれに道路修繕等で泥靴で名古屋着

- 經營組織 六反五畝
掃立卵量四〇瓦 二八〇メ
果樹 柿富有 五反五畝
蔬菜 主として自家用
稻作 裏作 麥三反歩
畜産
和牛 一頭 仔生育
豚 二一四頭 廢物利用
細羊 一〇一頭採毛仔羊生産
養鶏 一〇〇羽一五〇羽採肉
兎 若干
加工 ホームスパンの製作
其他 藁細工菓子自家用
竹材破竹
經營豫定
養鶏六〇〇 掃四〇一九
養蠶六〇〇 稻三〇〇〇
麥三〇〇 蔬菜三〇〇
牛一〇〇 細羊一〇〇
豚一〇〇
經營に對する目標



土の戦士

小林武一氏より第一信

開拓地の警備

開拓地農業は多くの場合右手に銃左手に鋤を持つて着せねばならぬ點に特色がある。北滿の現状は未だ治安確立と云ふ程度には達してゐない。油断は出来ない。従つて武器を断つて訓練も行ひ村落の周囲には土塙を作り集家集團部落を完成して夜警、歩哨、不審番等により警戒せねばならぬ。然し實際問題として銃を片手にしての農業は極めて困難であるから可及的に南滿程度の治安に到達せん事を理想とする。尤も日滿軍警の治安工作肅正に據り次第に良好に向ひつゝあるので集團的匪賊は遠からず片づくものと考へられるが、小盗の如きは常分皆無とならないものとして常に心の武装を忘れてはならぬ。油断なき所に匪賊の襲撃はない。平和が續けば續く程警戒せねばならぬ。通洲事變は良き教訓である。

然し多少匪賊が徘徊する事は心の緊張となり團の一致團結協力同心となるのであつて開拓地建設の刺激劑である。既設開拓團の今日あるのも其の結果であると言つても過言ではない。勿論開拓團の警備は防禦である。開拓士は農を以て君國に報ひる平和の戦士であることを忘れてはならぬ。團の警備は其の地區の軍憲の指導員によつて統率される。

各種の優良種畜を飼養し團員の所有する各種家畜に種付をなし其の改良増殖を計り漸時地區内外の滿鮮人にも及ぼす。尙ほ家畜飼養に關する研究をなし其の結果を一般に普及する。

二、消費組合 團員所要の日用雜貨を共同購入して配給する。

極は三七度―三八度である。二、降水 年降水量は五〇〇―六〇〇、冬は少なく四月より漸時増して七、八月に於て最も多くそれより遞減し十一月に至りて急に減少する。

然しアルカリの含量は少い。農業經營 開拓の目的が第二の故郷を建設する事にあるから農業經營の目的も開拓地を以て安住の地とするにある。従つて収益の多き事を目的とする經營に走らず主眼點を農村文化の向上に置き所謂安心、立命、安居、樂業の理想郷建設を以て主目的とする。之が爲に出来る限り自給自足を尊重し自家生産物を以て潤ひのある生活をする事に努めねばならぬ。

團員及その家族のための病院であるが開拓地内居住の一般人にも開放し且つ貧困者の爲に治療をする。入植當初は簡易診療所程度を以て満足せねばならぬが婦人小兒、老人の増加に伴ひ診療室、治療室、普通病室、傳染病棟、婦人病室等の施設が必要である。北滿は特殊地方を除き一帯に水質は概ね中位に屬し風土病、流行病等なく一般の衛生状態は良い方であるが入植第一年の夏期に於て大半は下痢に冒される。然し一週間に全快し命取りの病氣ではない。又濱江省綏遠地方に「カシンベック」病あるも之は始んど問題にする程でもないやうである。

三、農事試験場(種畜場) 簡易なる農事試験場又は農耕班を設置し品種試験、適否試験を行ひ其の地方に適應する作物及優良品種を選定育成し之を増殖して團員に配布し更に進んで團地區内外の滿鮮人にも及ぼし又耕作法を研究して其の結果を一般に傳授し開拓團及地方の農業發達に資する。

八、在郷軍人會 後續開拓團は團員の軍籍にあるものが極めて少數である。然し唯一の民間武裝團體であるから可成速かに在郷軍人會を結成し兵役に關係なきものも全部入會すべきである。而して軍人會は射撃、劍術、教練等の武技の練習及び心身の鍛錬を行ひ平時に備へると共に一朝有事に備へねばならぬ。

七、工務所 家屋の建築及土木工事に當る。八、家畜組合 綿羊、牛等の共同飼養をする。

地勢は緩傾斜の處が多い。山頂は岩が露はれてゐる部分もあるが其他は概して表土で深く地表から岩盤まで數十尺の處が少くない。河川の流域には廣い濕地が出来てゐる場合が多い。土壤は概ね肥沃である。有機質に富み膨軟で中性である。土壤は埴土乃至埴壤土が多い。土壌は埴土乃至埴壤土が多い。土壌は埴土乃至埴壤土が多い。土壌は埴土乃至埴壤土が多い。

村民各位に置きましては時報毎月々の發行に各方面より色々御支援下さいます事を有難く御禮申上げます。

一、小學校、青年學校、訓練所 小學校の教育方針は日本の小學校令に準據すべきであるが開拓地に於ける第二世を作るために農業、牧畜に

二、病院 團員及その家族のための病院であるが開拓地内居住の一般人にも開放し且つ貧困者の爲に治療をする。入植當初は簡易診療所程度を以て満足せねばならぬが婦人小兒、老人の増加に伴ひ診療室、治療室、普通病室、傳染病棟、婦人病室等の施設が必要である。北滿は特殊地方を除き一帯に水質は概ね中位に屬し風土病、流行病等なく一般の衛生状態は良い方であるが入植第一年の夏期に於て大半は下痢に冒される。然し一週間に全快し命取りの病氣ではない。又濱江省綏遠地方に「カシンベック」病あるも之は始んど問題にする程でもないやうである。

三、農事試験場(種畜場) 簡易なる農事試験場又は農耕班を設置し品種試験、適否試験を行ひ其の地方に適應する作物及優良品種を選定育成し之を増殖して團員に配布し更に進んで團地區内外の滿鮮人にも及ぼし又耕作法を研究して其の結果を一般に傳授し開拓團及地方の農業發達に資する。

四、種畜場 各種の優良種畜を飼養し團員の所有する各種家畜に種付をなし其の改良増殖を計り漸時地區内外の滿鮮人にも及ぼす。尙ほ家畜飼養に關する研究をなし其の結果を一般に普及する。

五、風 南滿特有の蒙古風は少い、普通は和風乃至疾風である。

村長各位に置きましては時報毎月々の發行に各方面より色々御支援下さいます事を有難く御禮申上げます。

一、公共機關 一、小學校、青年學校、訓練所 小學校の教育方針は日本の小學校令に準據すべきであるが開拓地に於ける第二世を作るために農業、牧畜に

二、病院 團員及その家族のための病院であるが開拓地内居住の一般人にも開放し且つ貧困者の爲に治療をする。入植當初は簡易診療所程度を以て満足せねばならぬが婦人小兒、老人の増加に伴ひ診療室、治療室、普通病室、傳染病棟、婦人病室等の施設が必要である。北滿は特殊地方を除き一帯に水質は概ね中位に屬し風土病、流行病等なく一般の衛生状態は良い方であるが入植第一年の夏期に於て大半は下痢に冒される。然し一週間に全快し命取りの病氣ではない。又濱江省綏遠地方に「カシンベック」病あるも之は始んど問題にする程でもないやうである。

三、農事試験場(種畜場) 簡易なる農事試験場又は農耕班を設置し品種試験、適否試験を行ひ其の地方に適應する作物及優良品種を選定育成し之を増殖して團員に配布し更に進んで團地區内外の滿鮮人にも及ぼし又耕作法を研究して其の結果を一般に傳授し開拓團及地方の農業發達に資する。

四、種畜場 各種の優良種畜を飼養し團員の所有する各種家畜に種付をなし其の改良増殖を計り漸時地區内外の滿鮮人にも及ぼす。尙ほ家畜飼養に關する研究をなし其の結果を一般に普及する。

五、風 南滿特有の蒙古風は少い、普通は和風乃至疾風である。

村長各位に置きましては時報毎月々の發行に各方面より色々御支援下さいます事を有難く御禮申上げます。

一、公共機關 一、小學校、青年學校、訓練所 小學校の教育方針は日本の小學校令に準據すべきであるが開拓地に於ける第二世を作るために農業、牧畜に

二、病院 團員及その家族のための病院であるが開拓地内居住の一般人にも開放し且つ貧困者の爲に治療をする。入植當初は簡易診療所程度を以て満足せねばならぬが婦人小兒、老人の増加に伴ひ診療室、治療室、普通病室、傳染病棟、婦人病室等の施設が必要である。北滿は特殊地方を除き一帯に水質は概ね中位に屬し風土病、流行病等なく一般の衛生状態は良い方であるが入植第一年の夏期に於て大半は下痢に冒される。然し一週間に全快し命取りの病氣ではない。又濱江省綏遠地方に「カシンベック」病あるも之は始んど問題にする程でもないやうである。

三、農事試験場(種畜場) 簡易なる農事試験場又は農耕班を設置し品種試験、適否試験を行ひ其の地方に適應する作物及優良品種を選定育成し之を増殖して團員に配布し更に進んで團地區内外の滿鮮人にも及ぼし又耕作法を研究して其の結果を一般に傳授し開拓團及地方の農業發達に資する。

四、種畜場 各種の優良種畜を飼養し團員の所有する各種家畜に種付をなし其の改良増殖を計り漸時地區内外の滿鮮人にも及ぼす。尙ほ家畜飼養に關する研究をなし其の結果を一般に普及する。

五、風 南滿特有の蒙古風は少い、普通は和風乃至疾風である。

村長各位に置きましては時報毎月々の發行に各方面より色々御支援下さいます事を有難く御禮申上げます。

新武運長久 御時計の修繕 七トモノ類の御用よ 是非勉強の當店へ 宮澤時計店

花より菓子!! 藤屋菓子店 電話十七番

御料理 梅乃家 電話六番

花時の味覺は 味よい菓子から 翁月菓子店

春の衣服は是非!! 大見クリーニング店

何卒御試、食下さい 翁月菓子店